



# にこにこ通信

「受けるよりは 与える方が幸いである」

（使徒言行録20章35節）

はじめに、新型コロナウイルス感染症に罹患された方々とご家族の皆様に対し、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い回復をお祈り申し上げます。また、感染拡大防止や治療などに日々ご尽力されている保健機関、医療従事者の皆様に深く敬意を表し、感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大に収束の見通しが立たない中、失業や収入の減少等により生活が困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯が増加しています。近江八幡市においても、小さなお子さんのおられる家庭に市独自の上乘せ施策等が講じられていますが、なかなか充分でないと聞かれます。そこで、新型コロナウイルスの影響を受けておられる小さなお子さんや子育て世帯の方々に向けて、ニコニコ活動から金100万円を寄附させていただきました。

大変厳しい状況が続きますが、このような状況が一日も早く終息し、再び笑顔溢れる日々が訪れることを心よりお祈り申し上げます。



8月12日、止揚学園を訪問してニコニコ献金をお渡ししました。本来であれば新入社員数名で訪問し、学園のみなさんと一緒にお菓子をいただいたり、歌をうたったり、施設の中を見学しながら職員の方からお話を聞かせていただくのですが、依然コロナウイルス感染拡大の収束が見えない状況のため、今回は入口にてお届けのみとなりました。止揚学園で生活されている方の年齢層は高く、また持病を抱えている方も多いため、感染のリスクはとて高くな



近江八幡市役所を訪問、市長に目録をお渡ししました。

ります。職員の方は日々、感染防止対策に努めておられ、消毒で荒れた手指にはいつも以上にメディカルクリームなどの商品を愛用してくださっているとのことでした。

また、現在建設しておられる「新本館」は、9月中に完成予定とのこと。ヴォーリズ建築事務所的设计で、道路からもひととき目を引く鮮やかな色の「旧本館」とはまた趣の異なるやさしい色合いの外観で、ステンドグラスのようなカラフルなガラスブロックが特徴の素敵な建物が完成間近でした。

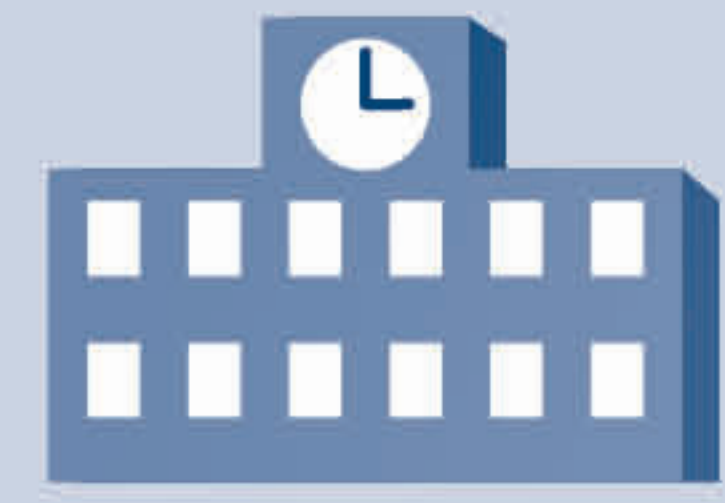
止揚学園の皆さんが無事に過ごされることをお祈りするとともに、ニコニコ訪問でまた交流できる日を楽しみにしたいと思います。



8月下旬には、近江八幡市内の作業所計6カ所へもニコニコ献金をお届けさせていただきました。



## 学校建設プロジェクト



ベトナムの小学校に  
新校舎を建設します。

創業100周年の記念事業のひとつとして、AEFAを通じてラオス・タイに続く3校目の学校建設事業が進んでいます。

今回は、ベトナム共和国の「ミンフー小 コンミン分校」の老朽化した木造校舎とトイレ等の新設にニコニコ献金が使われます。このコンミン分校があるのは、ハノイの北に隣接するトゥエンカン省ハムイエン郡という場所で、少数民族が数多く居住している地域です。特に山間部には土壁や竹でできたような簡素な学校がまだ多く、四季のあるベトナム北部では冬場の寒さに耐えながら子どもたちは学んでいるそうです。しっかりと造りの校舎ができることで安心・安全な環境で学習ができ、トイレや井戸の整備により衛生環境も改善することができます。

現地から最新の進捗状況が届き次第、引き続きご報告させていただきます。

## イェンフー社 ミンフー小 コンミン分校の現在の姿



一部ビニールシートで穴をふさいでいる



壁がボロボロで穴も開いている

学校建設プロジェクト2校目のタイ・ファイパククツ小学校では、待望の水浄化システムが完成し、子どもたちは学校で「きれいな水」が飲めるようになりました。  
更に学校活動の一環として、改善された給水設備を利用した「菜園」「養魚池」「養鶏」も始められたそうです。



### バザー中止のお知らせ

毎年恒例のニコニコチャリティバザー（東京・本社）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は開催を中止いたします。

ニコニコ推進委員会